



幹細胞抽出培養シートの 臨床応用に向けた研究開発



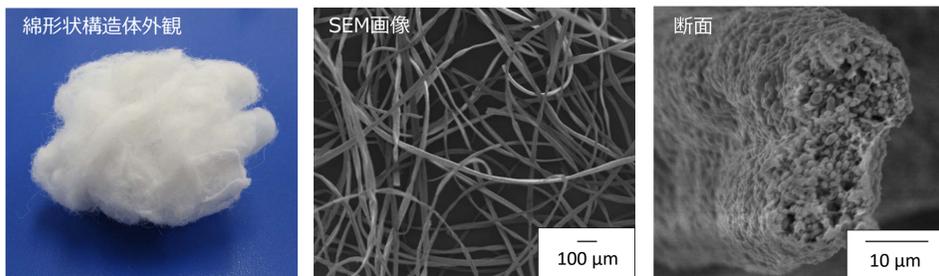
ORTHOREBIRTH株式会社沖縄研究所

琉球大学医学部附属病院形成外科、琉球大学医学部先端医学研究センター

綿（わた）形状足場材の製造技術

ORTHOREBIRTH（オルソリバース）は生体吸収性ポリマーから成る微細繊維に有効成分を練り込み、生体吸収性と徐放性を併せ持つ綿形状足場材を製造する技術を有しています。

生体吸収性の綿形状構造体の外観とSEM画像



綿形状構造体を構成する微細繊維一本一本の表面と断面に、練り込まれた有効成分が均一に分散している様子が確認できます。

世界初の綿（わた）形状人工骨充填材の 米国FDA認可を取得

2014年10月 ORTHOREBIRTH株式会社

練り込む有効成分を骨形成能に特化させることにより世界初の綿形状人工骨“ReBOSSIS(レボシス)”が生まれました。

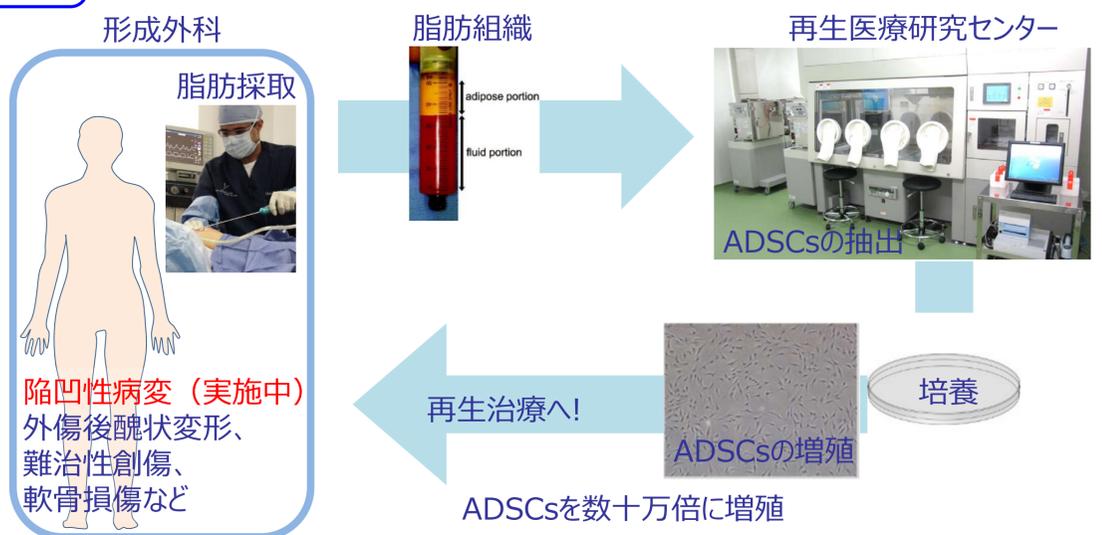
ReBOSSISは治療後、患者さん自身の骨とすべて置き換わります。現在、米国子会社を通じて販売しています。



ReBOSSISは米国FDAの認可を取得済みですが、薬事法未承認のため、日本国内での販売・譲渡はできません。

琉球大学医学部との共同研究

琉球大学医学部はGMP準拠の細胞培養加工施設を有しています。2016年3月より、国内初の培養脂肪幹細胞の顔面への移植を実施しています。



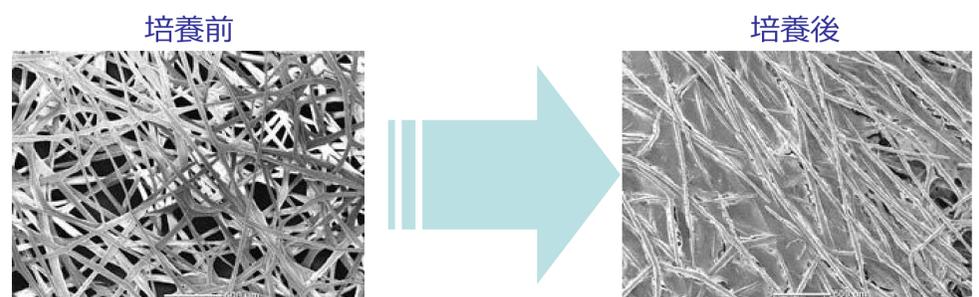
【研究用】幹細胞抽出培養キット 2018年12月市販開始済み



製品外箱外観

シートは1枚ずつ滅菌バッグ入り

幹細胞培養前後のSEM画像



幹細胞の抽出・培養から治療用吸収性足場材としての機能まで同時に達成できます。